デスクトップマイクロホン

MC-100
取扱説明書

KENWOOD

株式会社 JVCケンウッド

お買い上げいただきましてありがとうございました。

取扱説明書は、ご使用の前に必ずお読みになり、大切に保管してください。また、製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容 (表示と意味) をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	禁止 (してはいけないこと) を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示す記号です。

免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠危険

- 本機は調整済みです。分解・改造して使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

⚠警告

- 異常に温度が高くなる場所には設置しないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。
- 濡れた手でケーブル類やコネクターに触れたり、抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 本機の梱包に使用したビニール袋は、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。誤って頭からかぶると窒息の原因となります。
- 万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態になった場合は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにお問い合わせください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意

- 埃の多い場所や湿った場所、不安定な場所には置かないでください。けがの原因となることがあります。
- マイクロホンを落とさないでください。衝撃により内部部品が破損したりけがの原因となることがあります。

主な特長

本機は通信機用に開発されたダイナミックマイクロホンです。

低域を重視した音質設計で、単一指向性と無指向性のマイクロホンエレメントを切り替えることによりメリハリのある交信が楽しめます。

運用スタイルに合わせて、マイクロホン本体はマイクロホンスタンドから外して市販のマイクロホンスタンドに取り付けることも可能です。

付属品

- XLR ケーブル (マイクロホン - マイクロホンスタンド) 1
- 8 ピンメタルケーブル (マイクロホンスタンド - 無線機) 1
- 調整用ドライバー.....1
- キャップ (支柱穴用).....1
- 取扱説明書 (日本語 / ドイツ語 / オランダ語).....1
- 取扱説明書 (英語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語).....1

使用上のご注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ケーブルを抜き差しする際は、接続する機器の電源を OFF にしてから行ってください。
- ケーブルは必ずプラグを持って抜き差ししてください。ケーブルを引っ張ると事故や断線の原因になります。
- ケーブルを使用する際は、ケーブルの損傷を防ぐため、ねじれないように注意してください。
- プラグの根元部分ではケーブルを巻かないでください。断線する恐れがあります。
- ケーブルをマイクロホン本体と接続する機器に差し込むときは、接続先の形状を確認のうえ、真っすぐに差し込んでください。コネクターやプラグを斜めに差し込もうとすると故障の原因になります。
- 本体や付属品、包装材などは幼児の手の届かないところに保管してください。
- マイクロホン本体をマイクロホンスタンドから外して使用するときは、ベースの支柱穴に付属のキャップをはめてください。
- 無線機とパソコンへの同時接続や周辺機器の影響で、ノイズが混入することがあります。このような場合は、配置や配線などを変更してご使用ください。

使用できる無線機について

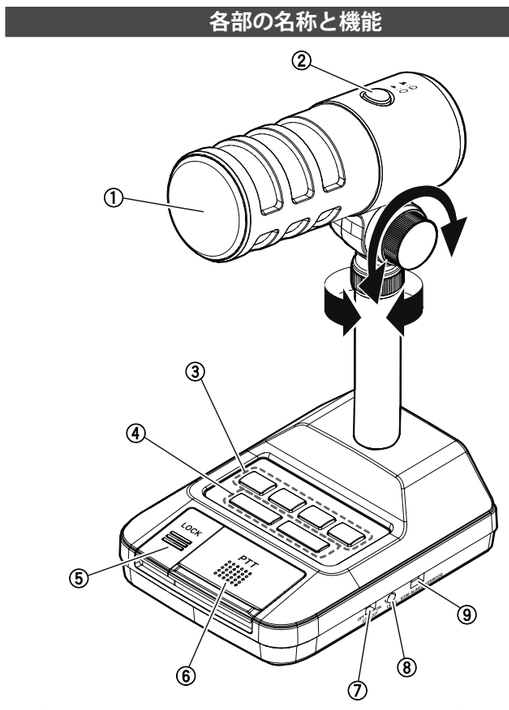
本機は下記の弊社製無線機で使用することができます。

・TS-990　・TS-890　・TS-590/TS-590G

・TS-2000　・TS-570

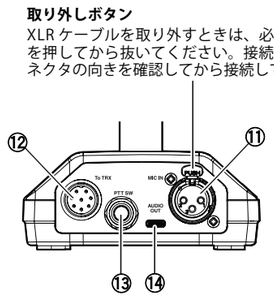
弊社以外の機種については、各メーカーのウェブサイトなどをご覧ください。

各部の名称と機能

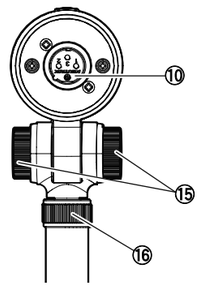


取り外しボタン

XLR ケーブルを取り外すときは、必ずこのボタンを押してから抜いてください。接続するときはコネクタの向きを確認してから接続してください。



マイクロホンスタンド背面



マイクロホン背面

① マイクロホン

単一指向性のマイクロホンエレメントと無指向性のマイクロホンエレメントの二種類を内蔵しています。それぞれ指向性と周波数特性が変わります。" 指向性 / 周波数特性グラフ " を参照してください。

② マイクロホンエレメントスイッチ

このスイッチを押すごとに単一指向性と無指向性が切り替わります。

無指向性 (▬ : ○) : 押す

指向性がなく周囲からの音を拾います。

近づいて話しても周波数特性に変化がなく、近づいて話すときに適しています。DX 交信時やパイルアップ、トークパワーを優先して遠くまで電波を飛ばしたいときなどに切り替えます。

単一指向性 (▬ : ∩) : 戻す

マイクロホンの正面から入る音を拾いやすく、側面や後方から入る音を拾いにくい単一指向性となります。

ゆったりしたラグチューなど、通常の交信でのポジションです。近づいて話すと低音域が盛り上がる特徴があります。

③ PF 1-4 (Programmable Function) キー

PF キーには無線機のさまざまな機能を割り当てることができます。よく使う機能やメニューを割り当てると、PF キーを押すだけでその機能の起動やメニューを選ぶことができます。割り当て方や割り当て可能な機能については、ご使用の無線機の取扱説明書をご覧ください。

④ アップ / ダウン (UP/DOWN) キー

VFO 周波数のアップやダウンなど、下記のモードにおいて項目のアップやダウンで使用します。キーを押し続けると、連続して状態を切り替えることができます。PF キーとしての設定も可能です。

- VFO モード：VFO 周波数のアップやダウン
- メモリーチャンネルモード：メモリーチャンネル番号のアップやダウン
- メモリースクロールモード：メモリースクロール番号のアップやダウン
- マイクパドルモード：パドル (長点・短点) 入力
- メニューモード：前後の選択肢の表示

⑤ PTT ロック (LOCK) キー

このキーを押すと、キーがロックされた状態になり送信状態になります。もう一度押すと、キーは元の位置に戻り受信状態になります。

⑥ PTT (Push-to-talk) スイッチ

このスイッチを押しているあいだは、送信状態になります。このスイッチを離すと受信状態に戻ります。

⑦ ローカット (LOW CUT) スイッチ

入力信号の低い周波数成分を除去するフィルターを ON/OFF します。

⑧ マイクゲインボリューム (LEVEL)

マイクロホンの出力レベルを調整します。ボリュームを時計方向に回すと出力レベルが大きくなり、反時計方向に回すと小さくなります。

お使いになる無線機によって、マイクロホンの出力レベルが不足するときなどにご利用ください。ボリュームを時計方向に回しすぎると、過変調となり、音声がひずむことがあります。調整するときは、必ず付属の調整用ドライバーを使用してください。

⑨ メーカーセレクトスイッチ (ICOM-ALINCO-KENWOOD)

MC-100 を接続する無線機のメーカーに合わせて切り替えてください。接続する無線機のメーカーと違う位置に切り替えると、本機および無線機が正しく動作しません。必ず無線機の電源を OFF にしてから切り替えてください。

⑩ マイクロホン出力端子

付属の XLR ケーブルで、マイクロホン入力端子 (MIC IN) ⑪と接続します。

⑪ マイクロホン入力端子 (MIC IN)

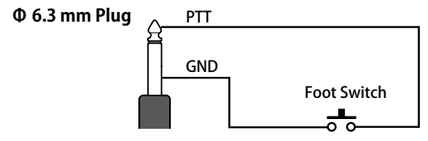
付属の XLR ケーブルで、マイクロホン出力端子⑩と接続します。

⑫ マイクロホン端子 (To TRX)

付属の 8 ピンメタルケーブルで、無線機と接続します。

⑬ フットスイッチ端子：Φ 6.3 mm (PTT SW)

フットスイッチを接続して足元での PTT 操作によるハンズフリー運用が可能です。お客様がフットスイッチを自作される場合は、下図の回路図を参照してください。



⑭ USB オーディオ出力端子 (AUDIO OUT：USB Type-C™)

市販のケーブルで PC の USB 端子に接続してください。PC などにマイク信号を出力することができます。(USB Audio class2.0 対応 : Windows 11 にて動作確認済)

なお、USB 接続時は PTT や PF キーなどのスイッチ操作は PC 側では認識されません。

⑮ 角度調整ツマミ

左右のつまみを反時計方向 (左) に回してゆるめることにより、マイクをお好みの角度に調整することができます。調整後は時計方向 (右) に回してしっかりと固定してください。

⑯ 調整リング

マイクロホン上部から見て反時計方向 (左) に回すと、マイク本体を外すことができます。マイク本体を外すとき以外は時計方向 (右) に回してしっかりと固定してください。

仕様

- 公称インピーダンス.....600 Ω
- 周波数範囲.....50 - 10,000 Hz
- 電源電圧.....DC 5V - 8V (無線機より供給)
  DC 5V (USB より供給)
- 感度.....- 40 dB (VR Max.)
- マイクエレメント.....ダイナミック型 単一指向性および無指向性
- 外形寸法 (突起物含まず).....W 110 mm × H 226 mm × D 139 mm
- 質量.....約 1 kg

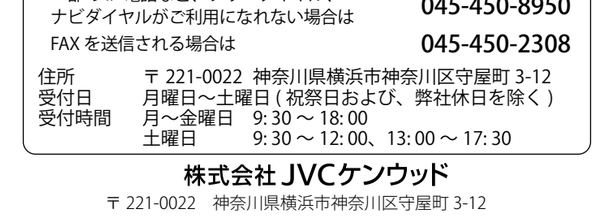
* 仕様は技術開発に伴い予告なく変更することがあります。

• USB Type-C ™および USB-C ™は USB Implementers Forum の登録商標です。

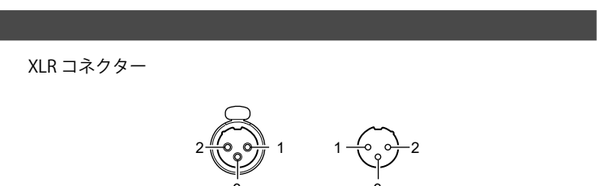
指向性 / 周波数特性グラフ

1 kHz を基準とした、指向性と周波数特性のグラフを表しています。

■単一指向性 (▬ : ∩) の場合



■無指向性 (▬ : ○) の場合



アフターサービスについて

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より 1 年間です。

正常な使用状態において、製造上の不備に起因する故障が生じた場合は、お買い上げの日から 1 年間は無償保証いたします。この場合は、領収書などお買い上げ年月日を証明できるものの提示が必要です。

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
- 修理などアフターサービスについては、弊社ウェブサイトをご覧いただくか、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
  URL https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置はクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

ＪＶＣケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話からは、フリーダイヤル 0120-2727-87

携帯電話からは、ナビダイヤル 0570-010-114

一部の IP 電話など、フリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用になれない場合は 045-450-8950

FAX を送信される場合は 045-450-2308

住所　〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

受付日　月曜日～土曜日 (祝祭日および、弊社休日を除く)

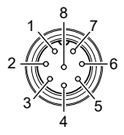
受付時間　月～金曜日 9: 30 ～ 18: 00
土曜日 9: 30 ～ 12: 00、13: 00 ～ 17: 30

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

コネクター情報

8 ピンメタルジャック (マイクロホンスタンド)



メーカーセレクト スイッチ・ポジション	ICOM			KENWOOD			ALINCO		
ピン No.	名称	I/O	用途	名称	I/O	用途	名称	I/O	用途
1	MIC	O	マイク信号出力	MIC	O	マイク信号出力	MIC	O	マイク信号出力
2	DCIN	I	8 V DC 入力	PTT	O	PTT 出力	PTT	O	PTT 出力
3	UP/DN	O	アップダウンスイッチ	DOWN	O	MIC Down	DOWN	O	MIC Down
4	-	-	未使用	UP	O	MIC Up	UP	O	MIC Up
5	PTT	O	PTT スイッチ	8 V	I	8 V DC 入力	DC 5 V	I	5 V DC 入力
6	GND	-	PTT GND	-	-	未使用	-	-	未使用
7	MICGND	-	マイク GND	GND (MIC)	-	MIC GND	MIC GND	-	MIC GND
8	-	-	未使用	GND (STBY)	-	GND	GND	-	GND

XLR コネクター

マイクスタンド側 (メス) *1　マイク本体側 (オス)

ピン No.	名称	用途
1	GND	グラウンド (シールド)
2	(＋)	ホット (＋)
3	(－)	コールド (－) *2

*1 電源重畳機能は無し
*2 マイクスタンド側はグラウンド

Connector Information

8-pin Metal Jack (MICROPHONE-STAND)

Manufacturer Selection Switch Position	ICOM			KENWOOD			ALINCO		
PIN No.	NAME	I/O	PURPOSE	NAME	I/O	PURPOSE	NAME	I/O	PURPOSE
1	MIC	O	MIC signal output	MIC	O	MIC signal output	MIC	O	MIC signal output
2	DCIN	I	8 V DC IN	PTT	O	PTT switch	PTT	O	PTT switch
3	UP/DN	O	UP/DOWN Switch	DOWN	O	MIC Down	DOWN	O	MIC Down
4	-	-	Not used	UP	O	MIC Up	UP	O	MIC Up
5	PTT	O	PTT switch	8 V	I	8 V DC IN	DC 5 V	I	5 V DC IN
6	GND	-	PTT GND	-	-	Not used	-	-	Not used
7	MICGND	-	MIC GND	GND (MIC)	-	MIC GND	MIC GND	-	MIC GND
8	-	-	Not used	GND (STBY)	-	GND	GND	-	GND

XLR type connectors

MICROPHONE-STAND (F) *1　MICROPHONE (M)

PIN No.	NAME	PURPOSE
1	GND	Ground (Shield)
2	(＋)	Hot (＋)
3	(－)	Cold (－) *2

*1 No DC power supply output function.
*2 This terminal is ground on the microphone stand side.

TISCHMIKROFON
MC-100
BEDIENUNGSANLEITUNG

KENWOOD

JVCKENWOOD Corporation

Vielen Dank für Ihren Kauf dieses Produkts. Bitte lesen Sie diese Bedienungsanleitung vor der Verwendung sorgfältig durch und bewahren Sie sie an einem sicheren Ort auf.

Beachten Sie für einen sicheren Betrieb vor der Verwendung stets die “Sicherheitsvorkehrungen”.

SICHERHEITSVORKEHRUNGEN

WARNUNG

- Zerlegen oder verändern Sie dieses Gerät nicht. Dies kann zu einem Feuer, Stromschlag oder einer Fehlfunktion führen.
- Installieren Sie das Gerät nicht an Orten, an denen ungewöhnlich hohe Temperaturen herrschen. Andernfalls kann die Innentemperatur des Geräts ansteigen und eine Verformung, Verfärbung oder ein Feuer entstehen.
- Berühren Sie die Kabel und Stecker nicht mit nassen Händen und stecken Sie diese auch nicht mit nassen Händen ein oder aus, da dies zu einem Stromschlag führen kann.
- Legen Sie den Kunststoffbeutel, der zur Verpackung dieses Geräts benutzt wurde, nicht an Orten ab, die kleine Kinder erreichen können. Es besteht Erstickungsgefahr, wenn er über den Kopf gezogen wird.
- Wenn Sie ungewöhnliche Geräusche, Rauchentwicklung oder ungewöhnliche Gerüche bemerken, wenden Sie sich bitte an Ihren Händler oder unser Kundendienstzentrum. Reparaturen durch den Kunden sind gefährlich und dürfen niemals versucht werden. Die weitere Verwendung des Geräts in diesem Zustand kann zu einem Feuer, Stromschlag oder einer Fehlfunktion führen.

VORSICHT

- Stellen Sie das Gerät nicht an staubigen, feuchten oder instabilen Orten auf. Dies kann zu einer Verletzung führen.
- Lassen Sie das Mikrofon nicht fallen, da der Aufprall die internen Komponenten beschädigen oder eine Verletzung verursachen kann.

EIGENSCHAFTEN

Dieses Produkt ist ein dynamisches Mikrofon, das für Kommunikationszwecke entwickelt wurde.

Es verfügt über ein Klangqualitätsdesign, das tiefe Frequenzen hervorhebt. Durch das Umschalten zwischen den unidirektionalen und omnidirektionalen Mikrofonelementen können Sie eine klare und ausgewogene Kommunikation genießen. Die Mikrofoneinheit kann auch vom mitgelieferten Ständer abgenommen und auf einem handelsüblichen Mikrofonständer angebracht werden, um es an Ihre Verwendung des Mikrofons anzupassen.

MITGELIEFERTES ZUBEHÖR

XLR-Kabel (Mikrofon – Mikrofonständer) 1
8-poliges Metallkabel (Mikrofonständer – Transceiver) 1
Einstellschraubendreher 1
Kappe (für die Öffnung des Mikrofonständers) 1
Bedienungsanleitung (JA/DE/NL) 1
Bedienungsanleitung (EN/FR/ES/IT) 1

VORSICHTSMASSNAHMEN FÜR DEN GEBRAUCH

- Lesen Sie stets auch die Bedienungsanleitungen der Geräte, an die Sie dieses Mikrofon anschließen möchten.
- Schalten Sie die Stromversorgung der anzuschließenden Geräte aus, bevor Sie die Kabel anschließen oder entfernen.
- Halten Sie beim Einstecken oder Herausziehen eines Kabels immer den Stecker fest. Das Ziehen am Kabel kann zu dessen Bruch oder zu Unfällen führen.
- Achten Sie bei der Verwendung des Kabels darauf, es nicht zu verdrehen, um eine Beschädigung zu vermeiden.
- Wickeln Sie das Kabel nicht um die Basis des Steckers. Dies kann zu einem Bruch des Kabels führen.
- Prüfen Sie vor dem Einstecken des Kabels in das Mikrofon und das angeschlossene Gerät die Form des Steckers und stecken Sie diesen immer gerade ein. Ein schräges Einstecken des Steckers kann zu einer Fehlfunktion führen.
- Bitte bewahren Sie das Hauptgerät, das Zubehör und das Verpackungsmaterial außerhalb der Reichweite von Kleinkindern auf.
- Wenn Sie das Mikrofon losgelöst vom Ständer verwenden, setzen Sie bitte die mitgelieferte Kappe in die Halterungsöffnung am Sockel ein.
- Je nach Verkabelung und Position der Peripheriegeräte oder wenn das Mikrofon gleichzeitig mit einem Transceiver und einem PC verbunden ist, können Geräusche auftreten. Wenn es auftritt, ändern Sie die Verkabelung oder verschieben Sie den Standort, bis das Geräusch verschwindet.

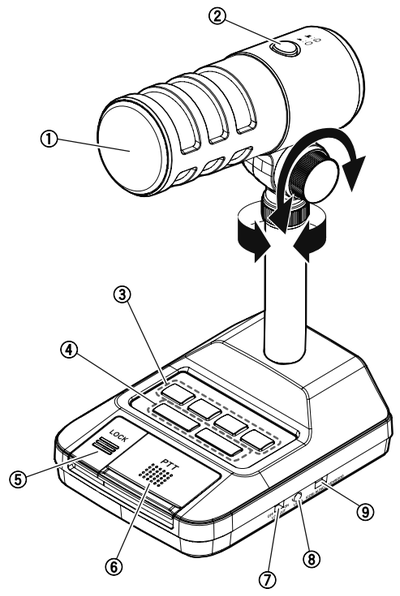
ÜBER DIE VERWENDBARE FUNKAUSRÜSTUNG

Dieses Mikrofon kann mit den folgenden Transceivern verwendet werden:

- TS-990, TS-890, TS-590/TS-590G, TS-2000, TS-570

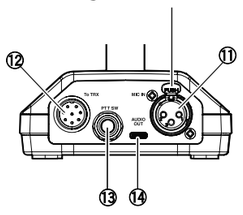
Für Informationen zur Kompatibilität mit den Modellen anderer Hersteller bitten wir Sie, die jeweiligen Websites zu besuchen.

BEDIENELEMENTE UND FUNKTIONEN

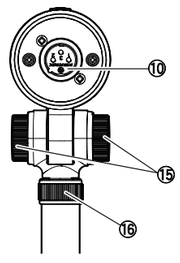


Schaltfläche Entfernen

Achten Sie darauf, diese Taste zu drücken, bevor Sie ein XLR-Kabel trennen. Überprüfen Sie die Ausrichtung der Steckverbinder, bevor Sie Verbindungen herstellen.



Rückseite des Mikrofonständers



Rückseite des Mikrofons

① Mikrofon

Das Gerät verfügt über zwei Arten von integrierten Mikrofonelementen (unidirektional und omnidirektional), die jeweils unterschiedliche Richtcharakteristiken und Frequenzeigenschaften aufweisen. (Siehe “Richtcharakteristik/Frequenzgangkurve”.)

② Mikrofonelementschalter

Bei jedem Drücken dieses Schalters wechselt das Mikrofon zwischen dem unidirektionalen und dem omnidirektionalen Modus.

Omnidirektional (:): Drücken
Nimmt den Schall aus allen Richtungen ohne bestimmte Richtwirkung auf. Die Frequenzgangcharakteristik ändert sich nicht, wenn Sie nahe am Mikrofon sprechen, sodass er für das Sprechen aus nächster Nähe geeignet ist. Verwenden Sie diesen Modus für DX-Kommunikation, Pile-ups oder wenn Sie die Sendeleistung priorisieren möchten, um Signale über große Entfernungen zu übertragen.

Unidirektional (:): Loslassen
Nimmt den Schall hauptsächlich von der Vorderseite des Mikrofons auf und verringert gleichzeitig die Aufnahme von den Seiten und von hinten. Dies ist die Position für die normale Kommunikation, wie beispielsweise ungezwungene Gespräche. Der niederfrequente Bereich wird verstärkt, wenn Sie nahe am Mikrofon sprechen.

③ PF-Tasten (Programmierbare Funktion) 1 bis 4

Die PF-Tasten können mit verschiedenen Funktionen des Transceivers belegt werden. Durch die Zuweisung häufig verwendeter Funktionen oder Menüs zu den PF-Tasten können diese Funktionen oder Menüs schnell durch einfaches Drücken der entsprechenden Taste aufgerufen werden. Weitere Informationen zur Zuweisung der Funktionen oder zu den Funktionen, die zugewiesen werden können, finden Sie in der Bedienungsanleitung Ihres Transceivers.

④ NACH-OBEN/UNTEN-Tasten

Zum Nach-oben/unten-Scrollen der Elemente in einem der folgenden Modi, beispielsweise zum Nach-oben/unten-Scrollen durch die VFO-Frequenzen.
Wenn Sie die Taste gedrückt halten, wird das fortlaufende Scrollen aktiviert.
Dies kann auch für die Verwendung als PF-Taste konfiguriert werden.

- VFO-Modus: Scrollt die VFO-Frequenzen nach oben/unten.
- Speicherkanalmodus: Scrollt die Speicherkanalnummern nach oben/unten.
- Speicher-Scrollmodus: Scrollt die Speicher-Scrollnummern nach oben/unten.
- Mikrofon-Paddle-Modus: Für die Paddle-Eingabe (Punkt/Strich).
- Menü-Modus: Zeigt die vorherige oder nächste Option an.

⑤ PTT-Sperrtaste (SPERRE)

Durch Drücken dieser Taste wird die Tastensperre aktiviert und in den Senden-Zustand gewechselt. Durch erneutes Drücken wird die Taste in ihre ursprüngliche Position zurückgesetzt und in den Empfangen-Zustand gewechselt.

⑥ PTT-Schalter (Push to Talk)

Schaltet in den Sendezustand, solange dieser Schalter gedrückt wird. Wenn der Schalter losgelassen wird, kehrt der Transceiver wieder in den Empfangen-Zustand zurück.

⑦ LOW-CUT-Schalter

Stellen Sie diesen Schalter so ein, dass der Filter zum Entfernen der niederfrequenten Komponenten des Eingangssignals ein-/ ausgeschaltet wird.

⑧ Mikrofonverstärkungspegel

Stellt den Mikrofonausgangspegel ein. Durch Drehen des Lautstärkereglers im Uhrzeigersinn wird die Ausgangslautstärke erhöht, durch Drehen im Gegenuhrzeigersinn wird sie verringert.
Verwenden Sie diesen Regler, wenn der Mikrofonausgangspegel für den verwendeten Transceiver unzureichend ist. Wenn Sie die Lautstärke übermäßig im Uhrzeigersinn drehen, kann es zu einer Übersteuerung und Verzerrung des Tons kommen. Verwenden Sie für alle Einstellungen stets den mitgelieferten Einstellschraubendreher.

⑨ Herstellerauswahlschalter

Stellen Sie diesen Schalter auf den Hersteller des Transceivers ein, an den das MC-100 angeschlossen ist. Schalten Sie den Transceiver immer aus, bevor Sie die Schalterposition ändern.
Wenn der Schalter auf eine Position eingestellt ist, die nicht mit dem Hersteller des angeschlossenen Transceivers übereinstimmt, funktionieren das Mikrofon und der Transceiver nicht ordnungsgemäß.

⑩ Mikrofonausgangsanschluss

Zum Anschluss an den (⑪) Mikrofoneingangsanschluss (MIC IN) unter Verwendung des mitgelieferten XLR-Kabels.

⑪ Mikrofoneingangsanschluss

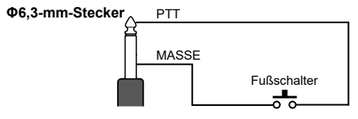
Zum Anschluss an den (⑩) Mikrofonausgangsanschluss unter Verwendung des mitgelieferten XLR-Kabels.

⑫ Mikrofonanschluss (zum TRX)

Zum Anschluss an den Transceiver mithilfe des mitgelieferten 8-poligen Metallkabels.

⑬ Fußschalteranschluss: Φ6,3 mm (PTT SW)

Durch den Anschluss eines Fußschalters ist eine freihändige Bedienung über die PTT-Steuerung mit dem Fuß möglich. Wenn Sie Ihren eigenen Fußschalter bauen möchten, beachten Sie bitte das folgende Schaltbild.



⑭ USB-Audioausgangsanschluss (AUDIO OUT: USB Typ-C™)

Zum Anschluss an den USB-Anschluss eines PCs mit einem handelsüblichen Kabel. Dadurch kann das Mikrofonsignal an den PC oder andere Geräte ausgegeben werden. (Unterstützt USB-Audio-Klasse 2.0; Getestet unter Windows 11)
Bei Verbindung mit einem PC sind Schalterfunktionen wie PTT deaktiviert.

⑮ Winkeleinstellungsknöpfe

Durch Drehen der Knöpfe auf beiden Seiten im Gegenuhrzeigersinn (nach links) zum Lösen können Sie das Mikrofon in den gewünschten Winkel einstellen. Drehen Sie diese nach der Einstellung im Uhrzeigersinn (nach rechts), um das Mikrofon sicher zu befestigen.

⑯ Einstellungsring

Von der Oberseite des Mikrofons aus betrachtet, können Sie durch Drehen im Gegenuhrzeigersinn (nach links) die Mikrofoneinheit abnehmen. Drehen Sie außer beim Abnehmen die Mikrofoneinheit im Uhrzeigersinn (nach rechts), um das Mikrofon sicher zu befestigen.

TECHNISCHE DATEN

Nennimpedanz ..... 600 Ω
Frequenzbereich ..... 50 - 10,000 Hz
Stromversorgung ..... DC 5 – 8 V (vom Transceiver bereitgestellt)
DC 5 V (über USB bereitgestellt)
Empfindlichkeit ..... -40 dB (VR Max.)
Mikrofonelement .... Dynamischer Typ, unidirektional und omnidirektional
Abmessungen (ohne vorstehende Teile) B 110 mm × H 226 mm × T 139 mm
Gewicht ..... ca. 1 kg

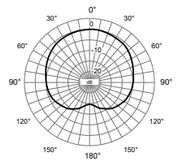
Hinweis: Nennbedingungen können als Folge technischer Entwicklungen ohne Ankündigung geändert werden.

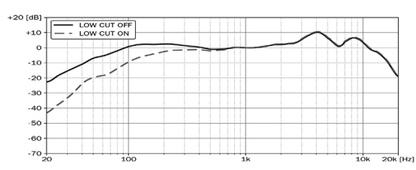
- USB Type-C™ und USB-C™ sind eingetragene Marken des USB Implementers Forum.

RICHTCHARAKTERISTIK/FREQUENZGANGKURVE

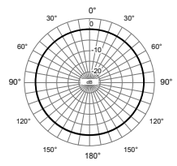
Dies ist ein Diagramm der Richtcharakteristik und des Frequenzgangs mit 1 kHz als Referenz.

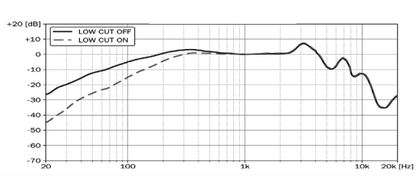
Unidirektional (:)





Omnidirektional (:)





Entsorgung von gebrauchten elektrischen und elektronischen Geräten und Batterien (anzuwenden in Ländern mit einem separaten Sammelsystem für solche Geräte)

Das Symbol (durchgestrichene Mülltonne) auf dem Produkt oder seiner Verpackung weist darauf hin, dass dieses Produkt nicht als normaler Haushaltsabfall behandelt werden darf.
Alte elektrische und elektronische Geräte und Batterien sind an einer Anlage zu entsorgen, die ordnungsgemäß mit diesen Gegenständen und den darin enthaltenen Nebenprodukten umgehen kann.
Weitere Informationen über das Recycling dieses Produktes erhalten Sie von Ihrer Gemeinde oderden kommunalen Entsorgungsbetrieben.
Unsachgemäße oder falsche Entsorgung gefährden Umwelt und Gesundheit.

TAFELMICROFOON
MC-100
GEBRUIKSAANWIJZING

KENWOOD

JVCKENWOOD Corporation

Bedankt voor de aankoop van dit product. Lees voor gebruik deze gebruiksaanwijzing aandachtig door en bewaar deze op een veilige plaats.

Lees voor een veilige bediening de ”Veiligheidsvoorschriften” voor gebruik.

VEILIGHEIDSVOORSCHRIFTEN

WAARSCHUWING

- Haal dit apparaat niet uit elkaar en pas het niet aan. Dit kan brand, een elektrische schok of storing veroorzaken.
- Installeer het apparaat niet op plaatsen die onderhevig zijn aan ongewoon hoge temperaturen. Anders kan de interne temperatuur van het apparaat stijgen, wat vervorming, verkleuring of brand kan veroorzaken.
- Raak kabels en aansluitingen niet met natte handen aan, aangezien dit een elektrische schok kan veroorzaken.
- Plaats de plastic verpakking die wordt gebruikt voor het verpakken van deze apparatuur niet op een plek binnen het bereik van kleine kinderen. Dit kan een gevaar voor verstikking veroorzaken.
- Als u abnormale geluiden, rook of een ongebruikelijke geur opmerkt, neem dan contact op met uw dealer of ons servicecentrum. Reparaties door de klant zijn gevaarlijk en mogen nooit worden geprobeerd. Als u het apparaat in deze toestand blijft gebruiken, kan dit leiden tot brand, elektrische schokken of storingen.

LET OP

- Plaats het apparaat niet op stoffige, vochtige of onstabiele locaties. Dit kan letsel veroorzaken.
- Laat de microfoon niet vallen, aangezien de impact de interne componenten kan beschadigen of letsel kan veroorzaken.

FUNCTIES

Dit product is een dynamische microfoon, ontwikkeld voor communicatiedoeleinden.

Het beschikt over een geluidskwaliteitontwerp dat lage frequenties benadrukt. Door te schakelen tussen de unidirectionele en omnidirectionele microfoonelementen kunt u genieten van heldere en goed gebalanceerde communicatie. De microfoon kan ook worden losgemaakt van de meegeleverde standaard en worden gemonteerd op een commercieel verkrijgbare microfoonstandaard, afhankelijk van de manier waarop u de microfoon gebruikt.

MEEGELEVERDE ACCESSOIRES

XLR-kabel (microfoon-microfoon standaard) 1
8-pins metalen kabel (microfoonstandaard-transceiver) 1
Afstelschroevendraaier 1
Dop (voor gat in microfoonstandaard) 1
Gebruiksaanwijzing (JA/DE/NL) 1
Gebruiksaanwijzing (EN/FR/ES/IT) 1

VOORZORGSMAATREGELEN BIJ GEBRUIK

- Lees ook de gebruiksaanwijzingen van de apparaten waarmee u deze microfoon wilt verbinden.
- Schakel de stroom van de aan te sluiten apparaten uit voordat u kabels aansluit of loskoppelt.
- Houd bij het aansluiten of loskoppelen van een kabel altijd de stekker vast. Door aan de kabel te trekken kan deze defect raken of kunnen er ongelukken gebeuren.
- Zorg er bij het gebruik van de kabel voor dat u deze niet verdraait, om schade te voorkomen.
- Wikkel de kabel niet om de basis van de stekker. Hierdoor kan de kabel breken.
- Controleer bij het aansluiten van de kabel op de microfoon en het aangesloten apparaat de vorm van de connector voordat u deze recht insteekt. Het schuin insteken van de connector of stekker kan een storing veroorzaken.
- Bewaar de hoofdeenheid, accessoires en verpakkingsmaterialen op een plaats waar baby's ze niet kunnen bereiken.
- Wanneer u de microfoon van de standaard loskoppelt en gebruikt, steekt u de meegeleverde dop in het steungat op de basis.
- Geluid kan optreden, afhankelijk van de bedrading en de positie van de randapparatuur, of als de microfoon tegelijkertijd is aangesloten op een zendontvanger en een pc. Verander de bedrading of verplaats de locatie totdat het geluid verdwijnt.

© 2026 JVCKENWOOD Corporation

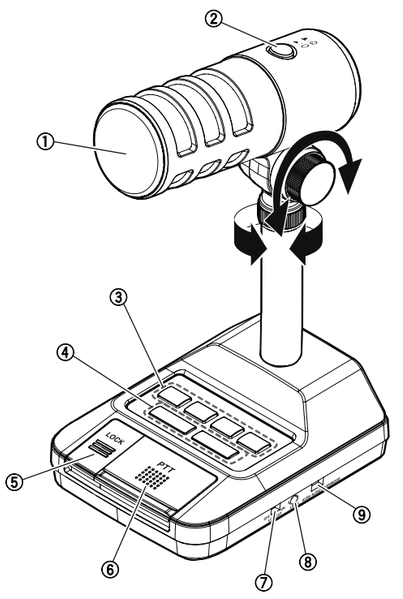
OVER DE BRUIKBARE RADIOAPPARATUUR

Deze microfoon kan worden gebruikt met de volgende transceivers:

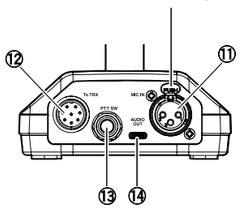
- TS-990, TS-890, TS-590/TS-590G, TS-2000, TS-570

Raadpleeg de websites van andere fabrikanten voor informatie over het gebruik in combinatie met hun modellen.

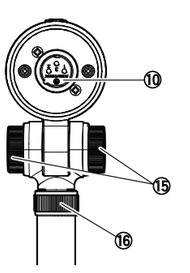
BEDIENINGSELEMENTEN EN FUNCTIES



Verwijder button
Druk op deze knop voordat u een XLR-kabel loskoppelt. Controleer de oriëntatie van de connectoren voordat u verbinding maakt.



Achterkant van de microfoonstandaard



Achterkant van de microfoon

① Microfoon

Wordt geleverd met twee typen ingebouwde microfoonelementen (unidirectioneel en omnidirectioneel), elk met verschillende richtinggevoeligheids- en frequentiekarakteristieken. (Zie ”Directiviteit/frequentiesresponscurve”.)

② Microfoonelementschakelaar

Elke keer dat u deze schakelaar indrukt, schakelt de microfoon tussen de unidirectionele en omnidirectionele modus.

Omnidirectioneel (:): druk op
Pikt geluid op uit alle richtingen zonder specifieke richtingsgevoeligheid. De frequentieresponskarakteristieken veranderen niet wanneer u dicht bij de microfoon spreekt, waardoor deze geschikt is voor spreken op korte afstand. Gebruik deze stand voor DX-communicatie, pile-ups, of wanneer u prioriteit geeft aan zendvermogen om signalen over lange afstanden te verzenden.

Unidirectioneel (:): loslaten
Pikt geluid voornamelijk op vanaf de voorkant van de microfoon, terwijl de opname vanaf de zijkanten en achterkant wordt verminderd. Dit is de positie voor normale communicatie, zoals informele gesprekken. Het lagefrequentiebereik wordt benadrukt wanneer u dicht bij de microfoon spreekt.

③ PF-knoppen (programmeerbare functie) 1 t/m 4

Aan de PF-knoppen kunnen verschillende functies van de transceiver worden toegewezen. Door veelgebruikte functies of menu's aan de PF-knoppen toe te wijzen, kunnen deze functies of menu's snel worden opgeroepen door simpelweg de corresponderende knop in te drukken. Raadpleeg de gebruiksaanwijzing van uw transceiver voor meer informatie over het toewijzen van functies of welke functies kunnen worden toegewezen.

④ OMHOOG/OMLAAG-knoppen

Voor het omhoog/omlaag scrollen door de items in een van de volgende modi, zoals het omhoog/omlaag scrollen door de VFO-frequenties.
Door de knop ingedrukt te houden, kan er continu worden gescrold.
Deze kan ook worden geconfigureerd voor gebruik als een PF-knop.

- VFO-modus: scrollt omhoog/omlaag door de VFO-frequenties
- Geheugenkanaalmodus: scrollt omhoog/omlaag door de geheugenkanaalnummers
- Geheugenscrollmodus: scrollt omhoog/omlaag door de geheugenscrollnummers
- Microfoonpaddlemodus: voor paddle-invoer (punt/streep)
- Menumodus: toont de vorige of volgende optie

⑤ PTT-blokkeringsknop (BLOKKERING)

Door deze knop in te drukken wordt de knopblokkering geactiveerd en wordt overgeschakeld naar de zendstatus. Door deze nogmaals in te drukken, keert de knop terug naar de oorspronkelijke positie en schakelt deze over naar de ontvangststatus.

⑥ PTT-schakelaar (Push-to-talk)

Schakelt naar de zendstatus zolang deze schakelaar wordt ingedrukt. Door de schakelaar los te laten, herstelt de transceiver naar de ontvangststatus.

⑦ LOW CUT-schakelaar

Stel deze schakelaar in om het filter aan/uit te zetten voor het verwijderen van de laagfrequente componenten van het ingangssignaal.

⑧ Microfoonversterkingsvolume

Regelt het uitgangsniveau van de microfoon. Als u de volumeknop met de klok mee draait, wordt het uitgangsniveau hoger, en als u hem tegen de klok in draait, wordt het uitgangsniveau lager.
Gebruik deze regelaar wanneer het uitgangsniveau van de microfoon onvoldoende is voor de gebruikte transceiver. Als u de volumeknop te ver met de klok mee draait, kan dit overmodulatie en vervorming van het geluid veroorzaken. Gebruik altijd de meegeleverde afstelschroevendraaier voor het maken van aanpassingen.

⑨ Schakelaar fabrikantenselectie

Zet deze schakelaar op de fabrikant van de transceiver waarop de MC-100 is aangesloten. Schakel de transceiver altijd uit voordat u de schakelaarpositie wijzigt.
Als de schakelaar is ingesteld op een positie die niet overeenkomt met de fabrikant van de aangesloten transceiver, werken de microfoon en transceiver niet correct.

⑩ Microfoonuitgang

Voor het aansluiten op de (⑪) microfooningang (MIC IN) met behulp van de meegeleverde XLR-kabel.

⑪ Microfooningang

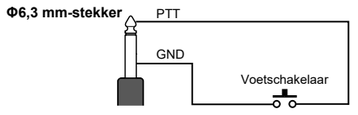
Voor het aansluiten op de (⑩) microfoonuitgang met behulp van de meegeleverde XLR-kabel.

⑫ Microfoonaansluiting (naar TRX)

Voor het aansluiten op de transceiver met behulp van de meegeleverde 8-pins metalen kabel.

⑬ Voetschakelaaraansluiting: Φ6,3 mm (PTT SW)

Door een voetschakelaar aan te sluiten, is handsfree bediening via PTT-regeling met uw voet mogelijk. Als u uw eigen voetschakelaar bouwt, raadpleeg dan het onderstaande schakelschema.



⑭ USB-audio-uitgang (AUDIO OUT: USB Type-C™)

Sluit aan op de USB-poort van een pc met een in de handel verkrijgbare kabel. Hierdoor kan het microfoonsignaal worden uitgevoerd naar de pc of andere apparaten. (Ondersteunt USB-audioklasse 2.0; getest op Windows 11)
Bij aansluiting op een pc zijn schakelhandelingen zoals PTT uitgeschakeld.

⑮ Hoekverstelknoppen

Door de knoppen aan beide zijden tegen de klok in (naar links) te draaien om ze los te maken, kunt u de microfoon in de gewenste hoek verstellen. Draai ze na de afstelling met de klok mee (naar rechts) om de microfoon stevig vast te zetten.

⑯ Verstelring

Van bovenaf gezien, kunt u de microfooneenheid loskoppelen door deze tegen de klok in (naar links) te draaien. Behalve wanneer u de microfoon loskoppelt, draait u deze met de klok mee (naar rechts) om de microfoon stevig vast te zetten.

SPECIFICATIES

Nominale impedantie ..... 600 Ω
Frequentiebereik ..... 50 - 10,000 Hz
Voeding ..... DC 5 - 8 V (gevoed door de transceiver)
DC 5 V (gevoed via USB)
Gevoeligheid ..... -40 dB (VR Max.)
Microfoonelement ..... Dynamisch type, unidirectioneel en omnidirectioneel
Afmetingen (zonder uitsteeksels) ..... B 110 mm × H 226 mm × D 139 mm
Gewicht ..... ca. 1 kg

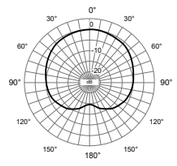
Opmerking: Wijzigingen van de waarden tengevolge van technologische ontwikkelingen kunnen zonder voorafgaande kennisgeving worden doorgevoerd.

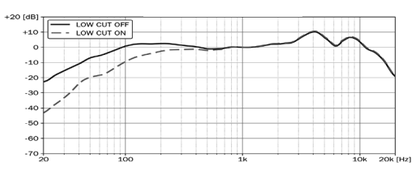
- USB Type-C™ en USB-C™ zijn geregistreerde handels-merken van USB Implementers Forum.

DIRECTIVITEIT/FREQUENTIERESPONSCURVE

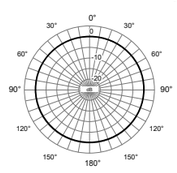
Dit is een grafiek van de directiviteit en frequentierespons met 1 kHz als referentie.

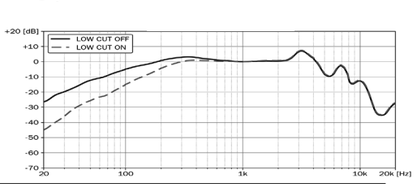
Unidirectioneel (:)





Omnidirectioneel (:)





Informatie over het weggooien van oude elektrische en elektronische apparaten en batterijen (voor landen die gescheiden afvalverzamelsystemen gebruiken)

Producten en batterijen met het (afvalcontainer met x-teken) symbool mogen niet als normaal huisvuil worden weggegooid.
Oude elektrische en elektronische apparatuur en batterijen moeten worden gerecycled bij een voorziening die in staat is om deze items en hun afvalbijproducten te hanteren.
Raadpleeg de betreffende lokale instantie voor details aangaande in de buurt zijnde recylingfaciliteiten.
Het juist recyclen en weggooien van afval spaart natuurlijke bronnen en reduceert schadelijke invloed op uw gezondheid en het milieu.